

# 名家連ニュース

令和5年3月1日(水)  
発行：特定非営利活動法人  
名古屋市精神障害者家族会連合会  
会長 堀田 明  
TEL/FAX(052)846-5576 NO.916号

## ◆ 氏家憲章氏(うるおいの里理事長)からの情報 ◆

【番組】NHK Eテレ ETV 特集「ルポ 死亡退院 精神医療・闇の実態」

番組 HP: <https://www.nhk.jp/p/etv21c/ts/M2ZWLQ6RQP/>

【日時】2月25日(土)夜11:00～ (再)3月2日(木)午前0:00～(水曜深夜)

※「NHK プラス」、「NHK オンデマンド」で配信予定です。見逃した方はこちらで早急に視聴(視聴期限あり)し、家族会の例会等で活用されることをお勧めします(事務局より)。

### 【番組概要】

2月15日、東京都八王子市にある精神科病院を警察が搜索。患者への暴行の疑いで看護師が逮捕され、監督する東京都も調査に乗り出した。NHKは、内部告発による病院内の映像や音声記録、そして1498人の患者のリストを入手。さらにその家族、病院関係者などへの取材から、病院の実情と背景を調査した。浮かび上がってきたのは、社会の中で頼られる精神科病院の知られざる実態だった。1年に及ぶ調査ドキュメント。

## ◆ 青木聖久教授(日本福祉大学)からの情報 ◆

NHKのEテレで、滝山病院、朝倉病院、神出病院等のことが放映されました。精神科病院に35年以上かかわっており、一定の光と影の部分を知っていたつもりでいる自分でさえ、テレビを観終えてから、しばらく動けなくなるぐらいでした。そのようななか、ぜひ、みなさんにお伝えをしたいことがございます。

それは、精神科医療に携わる人の多くが、当たり前前の精神科医療の在り方を考え、取り組んでいる、ということです。

そのようなことをおもっていたところ、愛媛で、精神科病院を廃院とし、診療所に生まれ変わり、地域のNPO団体を支えている精神科医師の取り組みの記事を、共同通信の市川さんからいただきました。みなさんには、ぜひこのような実践についても、知っていただければと思います。

※青木先生の文面です。(拡散歓迎の承諾も頂いています)



「入院ベッドはもういらない」精神科病院を町からなくしたら、患者が変わった。アボカド栽培に挑戦、今では銀座の有名店に出荷  
共同通信社 2023/02/24

《写真》取り壊される御荘病院時代の病棟＝2016年、愛媛県愛南町(長野敏宏医師提供)

日本は世界の中で「精神科病院大国」として知られる。先進38カ国にある精神科の入院ベ

次ページに続きます



ッド数のうち、日本だけで4割近くを占める状況だ。全国で約26万人が入院していて、10年以上という患者も約4万6千人いる。国は何年も前から患者の退院や病床削減を進めようとしているが、うまくいっていない。そんな中、半世紀余り続いた精神科病院を廃止した町が四国にある。自ら病院を閉じた元院長と患者たちが始めたことの 하나가、日本では珍しいアボカドの栽培だ。試行錯誤を重ね、東京の老舗果物専門店、銀座千疋屋に出荷するまでになった。(共同通信=市川亨)

## — ◆ 神戸市精神障がい者家族会連合会を結成!! ◆ — 全科対象の医療費助成実現を求めセミナー開催

神戸市は精神保健福祉の議員連盟が組織されています。医療費助成を求める家族・当事者の切実な声を背景に神戸市精神障がい者家族会連合会を結成。同時に NPO 法人格も取得。事務所も神戸市立総合福祉センター内に開設。行政・議会との繋がり強さや医療部会、相談部会などの組織運営の手法に学ぶ点が多々ありました。※涌波和信「神家連」理事長より聴取り

2月26日、名古屋の障害程度中度(手帳1級・2級所持者)まで全科無料の医療費助成を実現した活動体験を聞かせて欲しいと「セミナー講師の依頼」があり、平成19年の医療費助成活動の体験をお話して交流を深めてきました。セミナーには3名の市会議員や行政・福祉の支援者を含め80名を超える方々が参加されました。

神戸市の仲間の皆さんは、紆余曲折があっても必ずや達成されることを確信しています。医療費3割負担は、親亡き後の大きな不安要素であり、今後も活動の過程でお役に立てることがあれば仲間として労を厭わず協力していくことをお約束いたしました。

医療費セミナー 主催:神戸市精神障がい者家族会連合会  
令和5年2月26日(日) 会場:神戸市立総合福祉センター

**医療費助成の実現を目指して**

一名古屋市精神障害者家族会連合会の活動体験

話題提供者 名家連事務局 堀場洋二

交流の中で多くのご家族は、前日に放映された ETV 特集「ルポ 死亡退院 精神医療・闇の実態」を視聴されており、あまりの悲惨さに心を痛め、涙ぐむお母さん方も少なくありませんでした。

愛知県岡崎署で精神障がい者が140時間の身体拘束・隔離・暴行の末、死亡させられた事件に大きな関心と憤りと悲しみが寄せられました。

神戸市の神出病院による暴行・虐待事件では、兵庫県家族会連合会が即座に「抗議声明」を発表し、社会に告発して

きただけに、「愛家連はこの事件をどうされましたか?」と尋ねられた、何も答えることが出来ない状況に、大変、辛く、悲しい思いを余儀なくされました。(講演依頼者:事務局/堀場)